

アセアンの子供たちに教育を



2011年後半以降の世界情勢を見ますと、アメリカ・中国・ユーロ圏が経済・社会・環境共に不安定な状態になり、世界経済が減速し、2012年のアジア経済もそれに伴い減速傾向にありました。バブルの崩壊や金融危機を乗り越えてきた我が日本はアジア諸国をはじめ世界から多くの期待が寄せられています。そんな日本も高齢社会に突入し、若年層が収縮するとともに、近年、消費経済も伸び悩んできました。しかし、2013年の世界経済は、アメリカ、ヨーロッパ、中国の景気回復が見られるといわれ、持ち直しが期待されているところです。

そんな中であって、1967年の「バンコク宣言」によって設立した東南アジア10ヶ国から成るアセアン（ASEAN・東南アジア諸国連合）は、堅調な内需に支えられ、ここ10年、安定した経済成長を見せており、2013年もそれは持続しています。そのアセアンは、タイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシア、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、ブルネイの加盟国からなり、今や地域内の人口は6億人を越え、これは5億人の人口を抱える欧州連合（EU）より多いのです。また、カンボジアでは30歳以下の若者が50%を超えているといわれます。

このアセアン諸国の若者に日本語の勉強とともに日本の文化や技術、経済などを学んでいただければ、将来のアセアン諸国の大きな財産となると考えています。また、アセアン諸国に進出する日本企業にとっても、日本語のできるスタッフ・社員が多ければ、安心して事業展開ができます。実際に、日本の企業のアセアン諸国への進出は、現在では大手企業だけでなく、中小企業もアセアン諸国に目が向いています。

私たちの日本アセアン経済友好機構は、アセアン諸国の教育環境の充実と経済の発展を祈念し、アセアン諸国と日本の発展のために立ち上がりました。

皆様には、是非とも私たちの事業を理解していただくとともに、支援の手を差し伸べて頂ければ幸いです。国家規模ではありませんが、この力がやがて大きなパワーとなり、国際貢献につながり、国際的な事業になることを、皆様のお力添えをいただき、実現させていければと願っています。

理事長 **ダマ 奈津子**



子供の写真を1ドルで撮らせて生計



カンボジアの大学・NGO 団体及び大臣（國務長官）と会談。



現地 NGO 団体との新書受渡し及び契約書の締結。

S ASEAN 諸国の未来に夢を賭けてみませんか？

教育支援事業

■アセアン諸国の子供に教育支援

教育環境を充実するには施設の整備や教育環境のインフラ整備が必要です。支援金だけではなく教師の手配や学校図書館建設等の具体的な環境作りを推進します。

■就学率の向上

地方の町や村では中学・高校生の最終就学率が40～60%の学校が、まだまだ存在します。通学に片道2～4時間もかかる生徒もいます。我々は日本の放置自転車を整備して海外の子供に貸与し、通学時間を短縮しております。

■日本語教育の充実

日本語の勉強を通して成績優秀な学生には、日本留学への道を開き、奨学金制度も整備して若者人口が減少している日本に迎えます。

また、独自で日本語の勉強をする若者に対しても授業料の援助もいたします。

■現地雇用の活性化

アセアン諸国に進出する日本企業の採用に当たり、業態別の特殊性の専門教育や企業理念の理解を含めた高度な日本語教育の推進により、アセアン諸国に進出する日本企業の現地社員採用をスムーズに行い、他の企業との優位性と、現地の若者には高い雇用賃金も望めるメリットができます。

将来性と夢のある事業へ



事業支援

事業支援

当社の企業支援は、アセアン諸国へ進出する企業に対して、現地の市場調査や法律・規制を含めた事業環境調査、法人設立の手配・銀行口座開設等の手続き等が安心して依頼できることが最大のメリットとなります。

このようなコンサルティング業務に対し、その国内のNGOや大学機関・日本商工団体等の各団体とネットワークで連携しておりますので安心していただけます。

当法人の特異性は、営利事業の企業ではなく、多くの日本国民・日本の企業からの義援金で運営されております特殊法人であります。構成メンバーや会員の皆様は企業経営や団体・組織運営の経験者で構成されており、基金は大手企業等の国内企業に協力願ひ寄付金は一般から学生・子供等のボランティアのお金で運営されます。

将来性と夢のある事業へ

日本の企業は世界をリードする大手企業とそれを支えてきた中小企業で構成されておりますが、国内需要の低迷と高齢社会で元気がなくなっています。

今、日本にとってアセアン諸国の若い力を望んでおります。

アセアン諸国には日本の先端技術・高度なサービスが望まれております。日本は敗戦後必死で国を再建し、世界有数の経済国へ成長しました。成功へ導いた人々が現役を引退しておりますが、この経験・実績は生きています。このパワーを元にアセアン諸国の発展の為に努力・協力を惜しみません。

私どもの団体がその橋渡しとなりこの環が世界に広がることを願っております。

AJBFO 入会申し込み書



一般社団法人

日本アセアン経済友好機構

Asean Japan Business Friendship Organization

申込日 平成 年 月 日

ふりがな			
氏名		代表者	
会社名		担当者	
ふりがな			
住所	〒 -		
電話・携帯	FAX 番号		
E-mail	紹介者		

正会員 賛助会員
 正会員…事業に参加される方
 賛助会員…事業活動に賛同し、資金協力をされる方
 どちらかに○印をして下さい

個人会費	一年 10,000 円	<input type="checkbox"/>	円
法人会費	一年 30,000 円	<input type="checkbox"/>	円

§ 寄附行為の方は賛助会員を選択して下さい。
 § 支援活動を希望の方は、別途申込書を記入の上お申込み下さい。
 § 但し、正会員の議決権は複数口でも議決権は名義人のみです。

振込み方法

- 郵便局から振込 記号 10150 口座番号 76725831 口座名 シヤ)ニホンアセアンケイザイユウコウキョウ
- 銀行から振込 店番号 018 普通 口座番号 7672583 口座名 シヤ)ニホンアセアンケイザイユウコウキョウ

東京事務所 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目6番11号 3F ☎ 03-3808-0101 FAX 03-5614-0718
 神戸事務所 〒650-0002 兵庫県神戸市中央区北野町4丁目7-3 ☎ 078-221-6878 FAX 078-330-8845